

有明海沿岸道路で熊本を元気に！

メリット①通勤圏の拡大

佐賀・福岡方面から熊本市内まで通勤圏が拡大し、定住促進

メリット②企業・工業の進出

- ◆物流の利便性が大幅に向上し、企業立地が大幅増
- ◆既開通地域では、現時点で、80社以上の新規立地が実現

メリット③観光客の増加

- ◆福岡・佐賀・長崎方面からの観光客増
- ◆佐賀空港を経由した国内の大都市圏や海外からの観光客増

メリット④農産物の市場拡大

戦略的貨物空港である佐賀空港を経由し、東京などの大都市圏や上海など海外の巨大市場をターゲットにすることが可能



メリット⑤事故・渋滞の減少

一般道の交通が有明海沿岸道路に転換することにより、死傷事故や交通渋滞が減少

メリット⑥「命の道」の実現

有明海沿岸道路を通じて、迅速・適切な医療緊急搬送体制を構築

2017年衆院選候補者（熊本2区）

西野だいすけ

42歳



有明海沿岸道路に関する現状

1. 熊本県への延伸（第Ⅱ期）等に関する経緯

1998年：大牟田市から熊本市までの区間が、第Ⅱ期の候補路線に指定

2008年：大牟田 IC 完成（第Ⅰ期）

2012年：三池港 IC 完成（第Ⅰ期）

現在：大牟田市より南（第Ⅱ期）は、**未着工**

候補路線指定から 23 年
大牟田 IC 完成から 13 年

2. 有明海沿岸道路予算の各県の配分の推移

(単位:億円)

	H29	H30	R1	R2	R3	5年計
福岡県	109	95	123	51	28	406
佐賀県	33	33	39	47	30	183
熊本県	※ 4	※ 2	※ 2	※ 2	※ 4	13
合計	145	130	164	100	63	602

※ただし、三池港 IC (福岡県) の高潮対策のための形状変更に伴う予算

自民党元幹事長の古賀誠先生のご指導も
頂きながら全力で取り組みます！



西野だいすけ プロフィール

昭和53年生まれ 42歳
 熊本生まれ、熊本育ち
 飽田町(現・熊本市)出身
 藤園中 / 熊本高校 卒業
 東京大学法学部 卒業
 元 財務省主計局主査
 2017年衆議院議員
 総選挙候補者(熊本2区)

